

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ミャンマー連邦共和国

日付：2023年6月30日

報告書名：令和4年度 完了報告書（JPF）

令和4年度 JPF 完了報告書

事業名	僧院学校の児童・生徒及び教員を対象とした学習及び指導補助教材配布支援 Distribution of learning and teaching kits for students and teachers in monastery schools
事業対象地	ミャンマー連邦共和国 西バゴー地域、カイン州、ヤンゴン地域
事業期間	2022年10月3日～2022年12月31日
公的資金種別	ジャパン・プラットフォーム
予算	15,142,047円
実施内容概要	西バゴー地域・カイン州・ヤンゴン地域の計49校の僧院学校に通う子どもたちに、授業を受けるために最低限必要な学習教材を配布するとともに、教員向けの指導補助教材を配布したことで、学習教材・指導補助教材の不足が軽減され、僧院学校の教育環境が改善された。
成果の達成度	計画では46校の僧院学校に在籍する14,611人の児童、522人の教員が学習教材、指導補助教材を受け取ることを予定していたが、計画を上回る49校の僧院学校に在籍する15,347人の児童、522人の教員が学習教材、指導補助教材を受け取り、学習教材・指導補助教材の不足が軽減され、僧院学校の教育環境が改善されたため、計画以上に達成した。 また、事業終了時に配布物資の質、量が学習環境の改善に寄与したかを確認するため、事業対象校の僧院学校の教員と児童（対象児童の50%）を対象に、電話または対面でのインタビューを行った。結果、児童からは学期末までに必要十分な学習教材を受け取り、その質も満足したとの回答が確認された。教員からは、児童の学習教材の調達にかかる時間を短縮できたこと、指導補助教材により児童の授業の理解度が上がったという回答が確認された。
学びと提言	僧院学校における学習教材のニーズは非常に高いことが改めて判明した。僧院学校に在籍する児童は貧困層の家庭や孤児の子どもたちが多くを占め、保護者は日々の生活費を工面することにさえ苦労しており、学習教材購入の優先順位は低い。そのため、最低限の学習教材を保持していない児童が数多くいる。また、申請時に確認した 在籍児童数と事業実施時に確認した 在籍児童数に差があり、児童の流動性が高いことが分かった。今回は対象校を増加することで対応したが、今後の事業実施時にも柔軟に対応する必要がある。